SMILE ★★★★★ MEISTER

笑顔のマイスター

第28回

いつも元気に笑顔で働くヒミツを教えてもらうべく、笑顔の「匠」の素顔に迫るコーナーです♪
ここでは、日々の業務や職種についても詳しくご紹介いたします。

今号のマイスターは…

一般撮影課 診療放射線技師 高木（たかぎ） 千秋（ちあき）さん

マイスターにQ&A

Q. この職業を目指したきっかけはなんですか？
A. 母から乳がん検診について聞き、調べていくうちにこの職業を知り、医療のなかで医師の診断のサポートができるところに憧れて目指しました。

Q. 当院を選んだ理由は？
A. 生まれ育った栃木県で医療に貢献したいと思い、多くの機器が揃えられており、さらに放射線科の明るい雰囲気に惹かれここで働きたいと思いました。

Q. モットーはなんですか？
A. いつも笑顔で元気に接し、患者さんから、検査を受けた時の技師が私で良かったと思ってもらえるようにすることです。

Q. 気分転換したいときはどうしていますか？
A. ショッピング

Q. 自分の性格を一言で言うなら？
A. 明朗

診療放射線技師とは

放射線技師は、医療現場において放射線を扱う専門職です。画像診断に必要なレントゲン撮影・CT・MRI・血管造影、RI検査と治療を行う放射線治療を担当しています。

人の体に放射線を当てるため、適切に扱わなくてはなりません。そのため、国家資格が必要となります。医師や看護師などの多職種と連携を取りながら安全に検査を行えるように業務をしています。

高木さんのある日のスケジュール

8:00	出勤
～	
8:30	CT業務
～	
12:30	昼食
～	
13:30	CT業務
～	
17:30	退勤

私の業務

私は現在CTを担当しています。CTは、体の輪切りの画像を得る検査機器です。X線を発生させるX線管と、それを検出する検出器が回転しながら、X線を多方向から体に当て検査を行います。さらに、造影剤という薬を用い、撮影と同時に造影剤を血管の中に入れることで、血管や体の中の状態がより分かりやすくなります。CTは緊急性の高い患者さんの撮影も多く、その場で画像を確認し主治医に連絡を入れることもあります。また、撮影後の画像処理も重要で手術にも用いられることがあるため、立体的に見える3D画像や病変部が見やすい画像を作成し、診断や手術支援ができるような画像を提供しています。

心がけていること・今後の目標

新しい知識を得て業務に活かせるよう積極的に勉強会に参加し、また自分でも勉強することを心掛けています。日々の検査を通して、知識や技術を学びつつ、よりよい画像提供ができるよう努力していきたいです。

Group photo

一般撮影課の皆さんと
（下段中央が高木さん）